

平成 20 年度事例（温泉旅館）から、「オモイカギか」（「社長の思い」「カギかっこ」「環境変化」）に関わる記述を抜き出してみましょう。

【オモイ（社長の思い）】

社長（女将）が登場する箇所を見ていきます。

- ・ 第 3 段落
女将が顧客の到着時にお茶を点ててもてなし
- ・ 第 9 段落
3 代目の現経営者である女将が、すべての宿泊客に毛筆で書く御礼状
- ・ 第 11 段落
4 代目の若女将は、老舗旅館から脱皮し思い切った改革が必要ではないかと考え
- ・ 第 3 問
4 代目経営者の拡大構想はマーケティング戦略上問題あり

【カギ（カギかっこの言葉）】

- ・ 第 1 段落
「非日常」
「心を和ませる静寂への誘い」
- ・ 第 2 段落
「非日常」と「静寂」

【か（環境変化）】

温泉地としての変化

- ・ 第 5 段落
天然温泉付きライフケアマンションが建ち、温泉地として生きのびるための新しい方向を模索
- ・ 第 6 段落
経営が悪化して外国資本に買収された旅館
- ・ 第 7 段落
アジア系富裕層の観光客
和風旅館の風情に親しみたい
- ・ 第 8 段落
車で 30 分にアウトレットモール建設計画

B 社としての変化

- ・ 第 9 段落
 平日の予約状況に空きが出るようになった
- ・ 第 10 段落
 建物や設備の老朽化
 メンテナンスのコスト上昇
- ・ 第 12 段落
 顧客から地元の食材についての問い合わせが増えている
 地元の農家が手掛けているみかん狩りやイチゴ狩りの案内をする機会が増えてきた

以上、「オモイカギか」だけを抜き出してみました。
これらに着目すると事例企業の方向性が見えやすくなることに、お気づきいただけました
でしょうか？

このゴロ合わせが、皆さんの 2 次試験対策のお役に立つようでしたら幸いです。
頑張ってください！